

出雲崎町 公民館だより



第430号

平成 25 年 3 月 6 日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

3月号

公民館レポート



出雲崎総合大学・閉講式



全単位取得者（順不同）

生田	フジさん	（小 木）
佐々木	直江さん	（羽黒町）
仲野	伊都子さん	（川 西）

基準単位取得者（順不同）

池田	謙一さん	（下小竹）
磯部	友記雄さん	（大 門）
井ノ川	恵さん	（下小竹）
井ノ川	良弘さん	（下小竹）
遠藤	達実さん	（藤 巻）
小山	晴代さん	（てまり団地）
佐藤	テイさん	（勝 見）
高野	千恵子さん	（常楽寺）
太古	キミさん	（羽黒町）
日木	徳子さん	（大 門）

2月26日（火）、中央公民館講堂において今年度最後の出雲崎総合大学を開催しました。

今回は、長岡工業高等専門学校名誉教授の佐藤和秀氏を講師に迎え「**地学・環境講座 南極・グリーンランド氷床から見る地球環境**」と題して、南極観測の実態や、自らが見てこられた南極の自然や生物、そして環境が大きく変動している今、人類はどう地球環境と向き合っていくべきかについて講義をしていただきました。

講座終了後には平成24年度総合大学の閉講式を行い、全単位取得者、基準単位取得者（全15回中12回以上受講された方）、コース別単位取得者（文化・理科・歴史それぞれのコース全5回を受講された方）にそれぞれ認定証が授与されました。なお、全単位取得者、基準単位取得者を右記のとおりご紹介させていただきます。

今年度の総合大学は全15回開講し、延べ421名と大変多くの方から受講していただきました。「出雲崎総合大学」では、来年度も様々な内容の講座の企画をし、皆さまから興味を持っていただけるような総合大学を目指しますので、ご参加お待ちしております。

良寛記念館

「良寛さんをご紹介」展 開催中
4月25日(木)まで

今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折込んであります。ぜひご覧ください。

・『料理教室（第3回）参加者募集』



吉田 真結子
第 35 回全国選抜高校テニス大会新潟県大会女子団体準優勝



高桑 広栄
第 57 回全国教職員卓球選手権大会男子シニア団体第 3 位



佐藤 拓茂
第 69 回ボクシング 東日本新人王フライ級決勝戦第 1 位に認定

2 月 25 日（月）に、中央公民館講堂において「平成 24 年度出雲崎町教育委員会表彰式・体育協会表彰式」を開催しました。教育委員会表彰は、町の学校教育・社会教育活動等に功績のあった方を対象に町のエ育振興を図ることを目的として、また体育協会表彰は、町のスポーツ活動の振興に寄与された方を対象に町のスポーツ活動の発展と向上を目的として、それぞれ表彰をしています。

今年度は、上記 3 名の方々が受賞され、受賞者を代表して高桑広栄さんが「少しでも町の活性化の一助となるよう、これからの活動に励んでいきたい。」と喜びを述べられました。より一層のご活躍を期待しております。

ママと一緒に菓子づくり

中央公民館にて開催をしている「めばえ教室」。1 歳以上のおもたちとその保護者が参加し、毎回楽しく活動をしています。

2 月 22 日（金）には 9 組の親子が参加し、みんなでホットケーキを作りました。小さな手で一生懸命に生地をこねたり、星やハートのかわいいトッピングに大喜びの様子でした。

次回、3 月 15 日（金）が今年度最終回の教室となりますので、お忘れないようご参加ください。



図書館だより

中央公民館



何者

…朝井 リョウ 著

就活の情報交換をきっかけに集まった若者たち。影を宿しながら光に向いて進む彼らの自意識をリアルに描く書下ろし長編小説。第 148 回(平成 24 年度上半期) 直木賞受賞作。



僕の死に方 エンディング・ダ・イアリー 500 日

…金子 哲雄 著

昨年 10 月、41 才という若さで急逝した著者が、「余命 0」宣告を受け入れて、死の準備を整えるまでの一部始終を、死の 1 ヶ月前から最後の力を振り絞って書き上げた一冊。

町立図書館（海岸公民館）



等伯（上・下）

…安部 龍太郎 著

能登の絵仏師・長谷川信春の強い想いが、戦国の世にあって次々と悲劇を呼ぶ。絵師「等伯」の誕生を骨太に描いた長篇小説。第 148 回(平成 24 年度上半期) 直木賞受賞作。



カジュアル・ベイカンシー（1・2）

…J.K. ローリング 著

一見のどかなイギリスの町パグフォード。ある男が 40 代の若さで死んだ。その死をきっかけに立て続けに起こる事件の連鎖…。『ハリーポッター』シリーズ作者の最新作。

このたび町内の方から、書籍「昭和の時代 ～世相に見る 64 年～（全 3 巻）」をご恵贈いただきました。昭和の各分野が網羅されている書籍です。中央公民館にございますので、どうぞご利用ください。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館（海岸公民館）それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



東日本大震災後の復旧は…

公民館長 佐藤 亨

一昨年発生した3・11「東日本大震災」から2年が経つ。津波から必死に逃げる姿・悲鳴、また、未だ撤去等困難極める原子力建屋の映像を改めて見て、その凄まじさ、恐怖心、自然への畏（おそ）れは今なお止まない。震災後、地域によっては復興、復旧がかなり進んでいるようだが、現状はどうなのだろう。

昨春秋、「東北応援ツアー」と称して仙台方面に行く機会があった。行く先々で、地震・津波の爪痕や回復ぶりを見てきた。

津波の達した水位跡が、背丈以上の高さで残る建物。もろに海水を浴びて枯れた木々。また、一段高い道路が防波堤の役目を果たした結果、津波が遮られた側の田畑には青々とした野菜が見え、一方、海水をかぶった側は土壌が枯れた姿が車窓から見えた。左右の田畑の明と暗は一目瞭然である。この状況は承知していたが、実際に見るのは初めてであり、関心を持って見渡した。

松島・瑞巖寺では、山門前の2店舗が閉じていたのに驚くと共に、門に入るや否や、ある異様さが目に入った。本堂に向い参道左手にあった年輪を重ねた多くの杉木立が根元から伐採され、空白地帯と化していた。地面が地震で下がり、そこに海水とヘドロが付着し枯死したと説明があった。右手の木立は影響なく、ここでも左右明暗を分けた格好である。境内の右手奥に

ある洞窟群の一部で、大きな石の塊が落下していた。山門に出て、せめて労いの言葉をお願い、土産店の女性店員に声をかけた。「大きく揺れて怖かったです。品物は落ちるし、海水の後始末も大変でした」と、思い起こすように言葉が返ってきた。

松島町は、隣接する東松島市に比べ、地震、津波での死者・行方不明者数は極端に少ない。（松島町7人 東松島市1,116人・H24・9・11現在宮城県災害対策本部調べ）地震後、松島町の人たちは「島が町を守った」と口を揃えた。海抜0mに等しい松島町は湾内に250を超える大小の島がある。専門家は、島々が津波の流れを分散したと指摘した。その島々に影響が無かつたわけではない。観光スポットの一つである「長命穴」は姿を消していた。武将・伊達政宗が好んだという「仁王島」は、頭の部分が落ちそうになったが元の形状に修復されていた。所々の島で、松の木が枯れたりしていたが、海苔やカキの養殖棚は規則的に並び、遠目には以前と変わらぬ松島湾が眺望できた。部分的な見聞ではあったが、地元の人たちの笑顔と活気に触れることができ、何よりであった。

二年前は大地震があり、年度の終始の境が薄らいだ。災害がないことを願いつつ、年度末を適切に点検・評価し、四月には良いスタートが切れればと思う。

今月の一句



〈西乃越句会〉

海鳴りの聞くぐり来る寒念仏

羽黒町 太古 誠一

立春や厨の窓に声弾む

川西 遠藤 比呂女

〈越後出雲崎 渚会〉

寺へ往く枯木の坂の多き町

住吉町 磯野 哲

貼りまぜの遺句の屏風や鮮しく

井鼻 細木 郵子



〈出雲崎小学校児童の俳句〉

さいのかみするめをたべておいのりを

四年生 佐藤 愛梨

冬の海あれててふねがでれないよ

四年生 内山 莉瑠

わあ節分おにをたおすの楽しみだ

五年生 小林 遼太

雪がふり丸めて作った白うさぎ

五年生 佐藤 芽生

雪が降り手ぶくろ達の出番くる

六年生 小林 倭子

雪景色白に包まれ神秘的

六年生 佐藤 滉太



ファミリースキー&スノーボードを開催



2月17日(日) 魚沼須原スキー場において「ファミリースキー&スノーボード」を開催しました。

予想を大きく超える参加申込があり、総勢 63 名での賑やかな出発となりました。

会場は、雪の質・量ともに申し分なく、晴天にも恵まれて最高のコンディションでした。インストラクターによる講習やフリー滑走、またはそり遊び等、各々の冬の楽しみ方を満喫していました。最後には、最寄りの日帰り温泉で疲れを癒し、楽しい1日を締めくくりました。

小木ノ城Aチームが優勝



2月14日(木)「第26回屋内ゲートボール大会」を開催しました。今年度最後の町内大会に各チームが全力で臨みました。

大会 結果	優 勝 : 小木ノ城A 準優勝 : 小木ノ城B 第3位 : 五ヶ字、上中条
----------	--

出雲崎町近郷ゲートボール大会



3月1日(金) 出雲崎町体育協会主催「第11回出雲崎町近郷ゲートボール大会」を開催しました。

和島・三島・寺泊・与板・西山・刈羽・出雲崎の代表 16 チームが優勝を目標に集結し、レベルの高い試合を繰り広げました。大会は、石地チームが西山勢としては4年ぶりの優勝を果たして幕を閉じました。

大会 結果	優 勝 : 石地(西山) 準優勝 : 同心会(与板) 第3位 : はまなす(寺泊)、和島(和島)
----------	---

3月の指導員日程 ～トレーニングルーム～

26日(火) 19:00～20:00

トレーニング内容等、
お気軽にお声かけください。